

☆食中毒の季節がやってきた☆

春うらら、そろそろ気温も上がってきて飲食店などでは、ゴキブリなどの害虫は勿論の事、食中毒も気になってくるのではないのでしょうか？

4月現在、最も発生している食中毒はノロウイルスです。ノロウイルスは冬をピークに1年中発生しますが、これからの時期は、カンピロバクター食中毒が猛威を振るう季節です。

このカンピロバクターの菌は、ニワトリ、ウシ等の家畜やペット、野生動物などのあらゆる動物が保菌しています。



1970年代に下痢患者からこの菌が検出され、ヒトに対する下痢原性が証明され、1978年には米国で飲料水を介して約2,000人が感染した事例もあり、世界的に注目されるようになりました。

カンピロバクターの菌は様々な菌種があり、ヒトへの下痢症に關与する代表的な菌種名が、カンピロバクター・ジェジュニとカンピロバクター・コリです。



その症状は2～5日の潜伏期間の後、下痢や腹痛、発熱、吐き気、嘔吐、頭痛、悪寒等があり、他の感染型細菌性食中毒と酷似しています。

また、カンピロバクターは感染した数週間後に、手足の麻痺や顔面神経麻痺、呼吸困難などを引き起こす「ギラン・バレー症候群」を発症するケースがあることが指摘されています。

主な発生原因は、菌に汚染された食品（主に食肉）の不十分な加熱、またその食品を調理した器具を殺菌・消毒しないままの使用等が挙げられます。また、井戸水等の殺菌・消毒されていない水からも感染します。



発生原因から導き出される予防法は・・・

- ・十分な加熱処理（中心部を75℃以上で1分以上）します。
- ・菌に汚染されている可能性のある食品（特に食肉に注意！！）と、調理器具や容器を分けて調理、保存をします。また、器具や容器は熱湯又は漂白剤等でしっかり除菌します。
- ・食品の取扱い時にはこまめに手洗い・殺菌をしましょう。

更なる食中毒対策を求める方は、FCCでは厨房全体の殺菌消毒も承っておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



地球の環境衛生を創造する
FCC
株式会社 fine, comfortable & creative

株式会社 FCC

住所：神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

電話 0466-31-3164

FAX 0466-31-3174

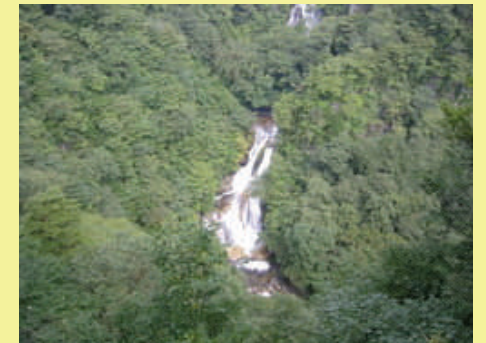
URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

FCC News

2008年5月号

NO.0052



目次

本紙

最近の環境問題

食中毒の季節がやってきた

富津市でのリサイクル計画

東京湾初の水質一斉調査

別紙

この季節に活発な虫の話

季節のムシ暦

★最近の環境問題★



近年、世界サミットを行う度に採り上げられる、『地球温暖化問題』。地球温暖化の抑制が最重要課題の一つとなっています。

過去100年間に、地球全体の平均気温は0.74℃上昇しています。一見、たいした事ない問題に思えるかもしれませんが、今後このまま温暖化が進むと1990年から2100年までの間に最大で5.8℃上昇すると予測されています。

そもそも、温暖化になると私たちの生活にどう関わってくるのでしょうか？

「寒い思いをしなくてラッキー。」

「暖かいほうがいい。」



いえいえ、そう単純な問題ではないのです。

まず考えられるのが、食糧生産量の減少です。陸地が徐々に砂漠化し、氷河溶解により海面が上昇、生態系の破壊…。生活環境の悪化どころか、生活の存続すら危ぶまれています。

地球温暖化とは、産業の発展や森林の伐採等により、長い間、人が大量に放出・滞留してしまった温室効果ガスにより引き起こされました。

温室効果ガスの約1/2は二酸化炭素です。

その排出される二酸化炭素のうち約3/4は石油や石炭、天然ガス等の化石燃料の消費によるものと言われています。



つまり地球温暖化を抑制する為には、私達人間の活動により発生するエネルギー消費量を抑えていかなければならないのです。

国家や企業レベルでの対策は勿論の事、私達一人々々の取り組みもしていかなくてはいけないと思います。

食品業界は、食品安全性の確保、品質管理の徹底、商品の多様化による多品種生産等といった特性の為、大幅なエネルギー削減やCO₂削減が比較的困難な業界と言えます。

そこで次回からは、お店や個人で手軽に出来る取り組みを紹介していきたいと思います。

★富津市でのリサイクル計画★

廃プラスチックの収集から再資源化、サンドイッチ成形技術を利用したリサイクル品MMPパレットの製造まで一貫して行う工場が、富津市に建設される予定です。



この工場は、三菱商事・明治ゴム化成・市川エンジニアリング・東海運共同で現在建設中です。工場は9月に完成する予定です。

パレットの原料として容器包装リサイクル法におけるプラスチック製容器包装を利用する方針で、年内に日本容器包装リサイクル協会に再商品化事業者としての登録を行い、来年4月から受入を開始する予定です。

因みに、富津市は千葉県にエコタウンと位置づけられています。

☆東京湾初の水質一斉調査☆

東京湾と湾に流れ込む主要河川の水質一斉調査が7月2日に実施される事が、国と周辺8県都市などで形成される東京湾再生推進会議が4月21日に発表しました。

これまで自治体ごとに別々に行っていた調査日を合わせ、湾全体の水質の汚染状況を把握、改善する事が狙いです。

この試みは、今後毎年行う予定のようです。

調査地点は約400ヶ所で、独自に水質を調べている企業や大学、小学校、市民団体も参加の予定です。



調査では、海水中の酸素量や塩分濃度、川の水質（化学的酸素要求量）や流量、水温などを測定し、酸素が少なく生き物に適さない水（貧酸素水塊）の湾全域での分布を把握します。

それと同時に青潮や赤潮の発生のメカニズムも分析します。

これらの調査で、現代文明の発達と共に汚染され続けてきた東京湾の改善に繋がる事を期待しています。

